

68期生

3年生学年だより

豊中市立第五中学校 2021年12月2日(木) No.25



2学期期末テスト講評

教科	テストコメント
国語	<p>68期生の頑張りがよくわかる結果になりました。全体として非常によくできたと思います。いつものテストは、今回のような内容をすべて理解した上で、その知識をもとに理由や原因を説明することを求められていますが、今回は基礎知識のみを問われました。今回の結果をもとに、違う場面できちんと対応できるかどうか、今後の「勉強」になるわけです。暗記がすべて悪いとは言いませんが、世界のすべてはつながっています。どの科目も母国語としての国語をおろそかにしては勝負できませんので、今後もますますの努力を期待しています。</p>
社会	<p>今回のテストはすべて公民分野からの出題でした。語句などが難しい内容でしたが、しっかりと勉強をして成果が出た人もいたのではないのでしょうか。出題方法も、普段と変わらず、くせのあるものもありましたが、それに対してもしっかりと対応できるようになってきたと思います。残りの定期テストは1回だけです。これからは過去問や問題集のまとめの問題などにくり返し取り組み、入試にむけた勉強をすすめていきましょう。実力はついてきていると思いますので、自信をもって取り組みましょう。</p>
数学	<p>今回は「関数」が基本から標準レベル、「図形」は基本レベルを中心とした出題でした。また、問題集や白ブリを繰り返し学習した人はそれ相応の成果がでていたのではないのでしょうか。裏話ですが、「関数」については「こんな問題も、あんな問題も…」と出題したい問題がたくさんあり、分量を考えると多すぎるとかなり削った面がありました。標準的な問題だけでも豊富にある分野なのです。「関数」を苦手とする人は多いと思いますが、いろいろな問題にあたって経験値を高めることが求められます。「図形」についてはこれからは中学校最大の山となり、入試頻出分野になります。しかし、「基本的な考え方」を理解していなければ、入試問題を解くことはできません。授業では「基礎」から始めて順にステップアップできるようにと考えています。みなさんにはこれからも学校の授業を大切にしてほしいと思っています。</p>

理科	<p>大問1, 2運動、大問3. 4仕事、大問5~7エネルギー、大問8天体、大問9問題集からの出題でした。全体的に受験に向けてギアを入れ替え、学習時間が増えているように感じました。基本的な問題の正答率が特に高く、全体の平均点も上がっていました。このテスト前の頑張りを日々の学習でも継続できるように、努力していきましょう。</p>
英語	<p>今回のテストは、3年生の文法の山場である関係代名詞と仮定法が中心でした。関係代名詞は、何の単語を詳しく説明しているのかを見極めるのかがポイントです。また関係代名詞の主格と目的格の使い方の違いもきちんと理解しておきましょう。仮定法は文の形をしっかりと覚えるようにしてください。テストのやり直しですが、答えを丸写しするのはもう止めましょう。どの問題をどのように間違えたか必ずチェックしておき、何日経ってから、再度、解き直すことをやってみてください。定着しているか、していないかが分かります。せっかく頑張った受けたテストが無駄にならないように復習の仕方を工夫してください。Keep going!!</p>
音楽	<p>今回は初めて放送テストを実施しました。しっかり勉強に取り組んだ人は成果が出ていましたね。これからも生活していく中で様々な音楽に耳を傾けてほしいと思います。今回で筆記テストは終わりです。覚えた音楽記号は、これから始まる合唱練習の取り組みにいかしてください。</p>
保・体	<p>【男子】</p> <p>保健分野は全体的に良く出来ていました。3年間で最後のテストでしたが、努力の跡が見られました。今後につなげるためにもテストの為だけでなく、競技のルールを理解を深め、授業に取り組んでほしいと思います。</p> <p>【女子】</p> <p>保健分野では、記述式で説明する問題がありましたが、問題に対しての答えではない解答が多く見られました。体育分野では、範囲が狭かったので、正答率が高かったですが、○「ピボット」→×「ピボット」「ピボッド」などの小さなミスがありました。「感じ」で覚えるのではなく、テスト前に教科書やノートをしっかりと見直すようにしましょう。</p> <p>全体的には、前回の筆記テストに比べ、難しい問題にもしっかりと取り組む様子が解答用紙から伝わってきました。今回で筆記テストは終わりですが、今後も体育の授業で、最後まで一生懸命取り組む姿を見せてください！</p>



裏面に技術・家庭科の講評と度数分布表を掲載しています。



技・家

今回のテストは家庭科を中心に出題しました。消費者のマークと保育の問題の正答率はかなり高かったです。対して、消費者の法律の問題や借入の問題などの正答率は低かったです。マークや保育など、自分が目にする範囲にある単元は、授業でも関心を持って聞いているように感じましたが、法律などの今すぐ生活に直結するわけではない単元は、なんとなく勉強することを敬遠したのではないのでしょうか。関心があることに力を注ぐことができる力は、とても大切です。この3年間で、皆さんはその力をメキメキと高めていると思います。しかしそれだけではなく、自分から遠いように感じることも、自分のことと関連付けて「関心のあること」として勉強できるようにしていきましょう。技術・家庭科のテストは今回で終了ですが、皆さんの受験はこれからです。卒業まで、授業も勉強も頑張ってください。



